

## 元気高齢者の居場所づくり事業（ひらや照らす）運営事業者の継続について

市が平成27年10月に遺贈を受けた、富士見台2丁目38番地の12の土地・建物については、「老人福祉の目的に使用してほしい」との遺贈者の意思を踏まえ、公募による運営団体の選定、市議会による運営団体への無償貸与の議決を経た上で、平成29年7月から住民が主体となって多世代交流ができる場所「ひらや照らす」として活用されており、市では現在事業を運営している住民主体に引き続き事業に取り組んでいただきたいと考えております

### 1. 事業概要

「ひらや照らす」運営に取り組む住民団体「ひらやの里」では、「ひらや照らす」の目指すところとして以下の目標を立てています。

- ① 誰もが一緒に楽しくくつろげる素敵な場とする。
- ② 我が家のように過ごせる雰囲気や地域住民が一体となってつくる場とする。
- ③ 高齢者に限らず、多世代の交流が可能な地域の場となる。

「ひらやの里」は、これらの目標の下に、介護保険法による介護予防・日常生活支援総合事業として「ひらや照らす」の活動に取り組み、令和2年度は百歳体操や認知症予防ゲーム、メモリーカフェなど様々なプログラムを実施しています（新型コロナウイルス感染症対策のためわらべうたなど一部事業は休止）。

貸付期間は、令和3年4月1日から令和6年3月31日までとします。

### 2. 運営状況

当初は、毎週木曜日、金曜日及び土曜日を基本的な開所日とし、平成31年1月から毎週水曜日も開所日としています。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で4月から6月まで閉所したため、7月から12月までの期間で62日開所し、スタッフを含む延べ利用者数は1,233人でした。

「ひらや照らす」利用状況								
	令和 2年度	令和 元年度	平成 30年度	平成 29年度	一日平均利用者数			
					令和 2年度	令和 元年度	平成 30年度	平成 29年度
開所日数	62	184	165	104				
女	507	1,746	1,553	953	2.8	9.5	9.4	9.2
男	346	1,208	1,032	609	1.9	6.6	6.3	5.9
子ども	9	86	141	129	0.05	0.5	0.9	1.2
利用者数計	862	3,040	2,726	1,691	4.7	16.5	16.5	16.3
スタッフ	371	1,225	1,034	705	2.0	6.7	6.3	6.8
合計	1,233	4,265	3,760	2,396	6.7	23.2	22.8	23.0

(単位は「開所日数」のみ「日」、その他は「人」)

※ 平成29年度については7月から翌年3月末まで、令和2年度については7月から12月末までの数値

### 3. 運営費の補助

運営費については、介護保険事業の介護予防・日常生活支援総合事業における、住民主体による支援（通所型サービスB）として補助を行っています。（平成30年度から令和2年度 介護保険特別会計予算 款5 地域支援事業費 項3 介護予防・生活支援サービス事業費 目1 サービス事業費 節19 負担金、補助及び交付金から660千円を交付（平成29年度は同科目から570千円を交付））

### 4. 総括

1の事業概要にあるように、高齢者に限らず多世代が対象となるプログラムが実施されており、地域住民がふらっと立ち寄ることのできる居場所として、国立市の地域包括ケアシステムの実現に寄与する活動拠点（サロン）が実現されています。その結果、口コミでの周知が広がり、利用者数のみならず、スタッフ数も平成30年4月の22人から、令和2年12月末時点で86人に増えています。

今後とも、ひらやの里は、近隣の方々の協力を得ながら、「ひらや照らす」の目標に向けた継続的な活動を実施し、市はその活動を支援していきます。